

平成29年度 郡山ヘアメイクカレッジ
学校関係者評価報告書
学校関係者評価報告責任者: 学校長 土屋郁子

1. 学校関係者評価委員

- ①菅野 功一 株式会社菅野二郎商店 代表取締役
- ②金山 美弥子 あざみ美容院代表 卒業生
- ③土屋 郁子 郡山ヘアメイクカレッジ 学校長

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

- 第1回委員会 平成29年 8月 28日 本校会議室
- 第2回委員会 平成30年 3月 19日 本校会議室

3. 学校関係者評価委員会報告

①学校の教育目標

「専門教育」と「社会的応用力の育成」に加え、これからの時代に必要不可欠であるグローバルスタンダードな観点から「国際化教育」「情報化教育」を深め、幅広い視野と確かな応用力を備えた創造性豊かな人材育成を目標とする。

- 確かな専門技能と応用力を身につけ、美容界で活躍できる人材を育成する。
- 自ら挑戦し、課題を発見し、これを解決する能力を持ったリーダー(けん引者)となる人材を育成する。
- 社会貢献・地域貢献の精神を持ち、幅広い社会性を備えた人材を育成する。

②本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

【平成29年度に定めた課題事項】

- 基本となるマナー 返事 あいさつが出来る。
- 学力、技術面においての個人差を少しでも無くし全体的なレベルアップ及び意欲的に資格取得をめざす意識づけをする。
- 専門技能と応用力に加え積極性を身に付け、美容業界で望む人材を育成する。

(1)教育理念・目標

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	④	3	2	1
・学校の理念・目的・育成人材は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
・学校における職業教育の特色は何か	4	③	2	1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	4	③	2	1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	③	2	1

①課題

- ・常に社会、業界のニーズの把握が必要
- ・何事も意欲的に吸収しようとする意識付け発言力が必要
- ・技術だけではなく接客業としての人材育成にもっと力を入れる
- ・美容業界におけるニーズは出張理美容の増加
- ・お客様のニーズに応えられるオールマイティな思考、技術
- ・業界の受け入れ体制がそれぞれの店舗により違いがある

②今後の改善方策

- ・コンテストの参加 1分間スピーチなど
- ・基本的な学校生活の中で指導できることを増やす
- ・ボランティア活動の増幅、増加を図る
- ・カタログ等を見ながらの指導
- ・学校での取り組みを周知して行く
- ・様々なところからの情報収集

③特記事項

- ・特になし

④学校関係者評価委員コメント

- ・特になし

(2) 学校運営

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	③	2
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	③	2	1
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	③	2	1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	③	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

①課題

- ・履修集計システム等が効率よく入力できると良い
- ・業務が多忙で効率化が計れない
- ・業務効率化をよくする

②今後の改善方策

- ・システムの改善
- ・簡素化を計る
- ・体制を組みなおしする必要
- ・共有データの整理
- ・新データへの切り替え

③特記事項

- ・規程の整備

④学校関係者評価委員コメント

- ・人数は足りているのか、新職員を育成し業務分担が必要:金山氏

(3) 教育活動

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	③	2
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1

・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	③	2	1
・関連分野における実践的な職業教育(産業連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	③	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	③	2	1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	③	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1
・職員の能力開発のための研修が行われているか	4	③	2	1

①課題

- ・関連分野についても、深く修得
- ・学生の学業ニーズへの対応
- ・自身の担当分野での先端的な知識、技術等の勉強が必要だと感じる

②今後の改善方策

- ・ネイル技術での知識不足があるため研修への参加が必要
- ・職員の研修への積極的な参加
- ・日々の動きを考えると難しい部分ではあるのでできる範囲

③特記事項

- ・特になし

④学校関係者評価委員コメント

- ・美容師+αの資格・技能をつけるのが学校の特色なので研修は必要であると思われる

(4)学修成果

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	・就職率の向上が図られているか	④	3	2
・資格取得率の向上が図られているか	4	③	2	1
・退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

①課題

- ・底辺の底上げ(特に学科)
- ・通信教育生の退学者が多い
- ・卒業生のその後の活躍など把握
- ・卒業後の動向を調べているが返信がない

②今後の改善方策

- ・危機感を持たせ早くからの指導実施
- ・定期的な卒業生の動向調査
- ・就職先へのアンケート実施など

③特記事項

- ・特になし

④学校関係者評価委員コメント

- ・学業面的に低下している人はやむを得ないが補講をしていくことが必要

(5) 学生支援

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	④	3	2	1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	②	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4	③	2	1
・保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	③	2	1

①課題

- ・高校との連携が必要
- ・学生へは可能な限り対応できる様に努力しています
- ・保護者とも連携して学生のサポートをしていきます
- ・学生の生活環境等ではSNSなどのコミュニケーションツールの発達で
学生同士が居心地の悪い環境をつくってしまっていることがある

②今後の改善方策

- ・高校訪問やガイダンスを利用
- ・1年次だけではなく、2年次も授業参観日を設ける
- ・学校での様子、今の課題などの文書を発行したいと思います

③特記事項

- ・特になし

④学校関係者評価委員コメント

- ・SNSはなどについてはコンプライアンスを認識した上での使用が望ましいことを
学生に伝える必要がある

(6) 教育環境

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	④	3	2	1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	④	3	2	1
・学内外の実習施設・インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

①課題

- ・新校舎になり、避難ルート of 把握がしやすくなった
- ・AEDがあれば更に良いと思う

②今後の改善方策

・定期的な防災訓練の続行

③特記事項

・特になし

④学校関係者評価委員コメント

・特になし

(7) 学生の受入れ募集

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	・学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

①課題

・少子化のため高校の先生方とのつながりの強化が必要と思われます

②今後の改善方策

・高校訪問等でのPR、ホームページの活用

③特記事項

・在校生が学校を選んで良かったと思える学内環境作りも大切だと思います
人から人へPRされていくこともあるため

④学校関係者評価委員コメント

・特になし

(8) 財務

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2
・予算・収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①課題

・基盤である学生募集

②今後の改善方策

・校内外でのPR

③特記事項

・特になし

④学校関係者評価委員コメント

・特になし

(9) 法令等の遵守

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	③	2
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1

・自己評価結果を公開しているか	4	③	2	1
-----------------	---	---	---	---

①課題

・自己評価

②今後の改善方策

・自分を見つめ直す機会をもうける

③特記事項

・特になし

④学校関係者評価委員コメント

・特になし

(10)社会貢献・地域貢献

【評価項目】	適切:4 ほぼ適切:3 やや不適切:2 不適切:1			
	・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2
・学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	④	3	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	③	2	1

①課題

・特になし

②今後の改善方策

・特になし

③特記事項

・特になし